

平成24年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	日中韓循環型社会プロジェクト推進費	担当部局庁	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度	担当課室	循環型社会推進室	室長 永島 徹也				
会計区分	一般会計	施策名	4-1 国内及び国際的な循環型社会の構築					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	循環型社会形成推進基本法(平成十二年六月二日法律第百十号) 第三十一条・・・『国際的協調のための措置』	関係する計画、通知等	循環型社会形成推進基本計画第5章『国の取組』第3節『海外との関係における資源循環』、3Rイニシアティブ					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	日中韓三カ国の循環型社会形成に向けた現状、課題、対策等について、各国の行政、企業、NGO、学識経験者間で情報共有を図ることにより、循環型社会形成に関する自国の政策や具体的な活動の一層の充実に繋げる。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	日中韓三カ国環境大臣会合(TEMM)のもと、平成17年度より、日中韓三カ国の政府、自治体、企業、NGO等諸主体が循環型社会構築に関連して行っている取組につき相互理解を深めるため、三カ国持ち回りによる「日中韓三カ国3R／循環経済セミナー」を開催している。我が国の法体系、政策、各主体による優良取組事例等を三カ国間で共有できるように整理した情報を整備し、日中韓の行政担当者、学識経験者、企業の代表者らが参加する日中韓三カ国3R／循環経済セミナーで報告することにより、情報共有を行う。(平成23年度は韓国で開催)							
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☒ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	—	—	7	6	4	
		補正予算	—	—	0	0		
		繰越し等	—	—	0	0		
		計	—	—	7	6	4	
	執行額		—	—	0			
	執行率(%)		—	—	0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	三カ国の3Rや循環型社会形成に向けた現状や課題及び対策等について、各国の行政、企業、NGO、学識経験者間での情報や認識を共有することにより、3Rや循環型社会形成に関する自国の政策や具体的な活動の一層の充実に繋げることを目的とした、会議開催、検討業務のため、定量的な成果目標の設定が困難である。		成果実績		—	—		
			達成度	%	—	—		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	会議開催、情報整備業務のため、定量的な活動指標及び活動実績の設定が困難である。		活動実績 (当初見込み)			()	()	()
単位当たりコスト	(円／)		算出根拠					
平成24・25年度予算内訳	費目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	環境保全調査費		6	4	人件費等の見直し			
計		6	4					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	各国の行政、企業、NGO、学識経験者間で情報共有を図ることにより、循環型社会形成に関する自国の政策や具体的な活動の一層の充実に繋げるため、国自らが行う必要がある。 不用率が大きかった理由として、韓国によるセミナー等の開催が4月であったため、事前の情報整備業務を実施できなかった。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
平成23年度は4月に釜山(韓国)にて第6回日中韓三カ国循環経済／3R／循環型社会セミナーをが開催された。このため、事前の情報整備業務を実施できなかった。			
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		支出状況を勘案し、予算規模を見直すべき。	
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
縮減		支出状況を勘案するとともに人件費等を見直し、概算要求額を減額。	
	補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)		
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	新23-004

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					